

## 山岳部 春の花が沢山、おまけに好天で風景も満点でした (5月27日(日))

岩東高校は空知管内の高校です。さて、地元の山とはどこになるのでしょうか？1つは樺戸山系の山々と考えられます。今回はその中でも親しみやすく、初心者もお年を召した方も、子供も楽しめるが決して甘くはない神居尻山を登ってきました。Cコースの登山口に1台車をデポし、距離の長いAコースからスタートです。途中、春の花々が登山道に咲き誇り、部員に問いかけます。「私の名前は何？憶えてくれた？」反応がありません。仕方ないので、顧問の藤本が花に代わって問いかけます。「この花の名前は？」部員は答えられません。そこで出された宿題の解答は、「〇〇スミ」と「サカサカ」。その他にも沢山の花が、春を伝えてくれました。汚初イも方々に群生が見られました。好天に恵まれ登山道から見える景観も素晴らしく、残雪縞模様の近郊の山々が美しい姿を楽しませてくれました。避難小屋を経て着いた山頂から避難小屋方面の様相は、この山のチャームポイントだ。休憩時間に、目に焼き付け、階段付きの急坂Cコースを1時間もかからず一気に下る。山行中は気にならなかった小さな虫の群生が、下山後の我々を悩ませた。虫除けハッカを次からは準備しようと語る部員がいた。1つ1つの反省を基に人は進歩する。時間を守ることも周りに配慮した行動も次に繋がっていくことでしょう。



Aコース登山口



宿題の答えサカサカ



尾根に出ると周囲の山が一望



分岐点で一休み



緊急時頼みの綱の避難小屋



山頂からは360度の絶景



チャームポイントを心に焼き付ける1年生